

在宅向け排泄支援装置
シェルエレクトロニクス株式会社
【 報告書PDF 5.66 MB 】

1. 全体の概要

当社は平成26年より兵庫県立福祉のまちづくり研究所と脊髄損傷者向けの排泄訓練を支援する装置を開発した。しかしながら初版は排泄時の訓練や利用者自身の補助として使えるが、病院を退院されてからも同装置を必要とする個人の方に利用頂くには操作性や価格面等で困難となる。そこで、在宅での利用に重点を置き、コンパクトかつ廉価な排泄訓練支援装置（在宅版）を実現するための開発を行った。

2. 開発した支援機器またはシステム：脊髄損傷者向け排泄支援装置「esコート」

ユーザーは主に女性のため女性向けデザインを意識、在宅や外出時の携帯性や低コストとなるような設計をした。ユーザーアンケートによる要望を取り入れ、自己導尿以外のニーズである褥瘡確認に必要な画質の向上や各種の様式トイレにも対応できる機能、また遊び感覚でも使えるよう市販の自撮り棒などにも取付け可能な構造とした。梱包箱においては清潔感と製品を取り出し易い構造にてデザインを施した。



図1 esコート本体・自撮り棒、スタンド取付状態、トイレアーム装着、梱包箱